

平成 27 年度 第 5 回湯河原町総合教育会議会議録

日 時 平成 28 年 1 月 22 日（金）午後 3 時 00 分～4 時 20 分

場 所 教育センター201 会議室

出席者（委員）町長、副町長、教育長、早藤委員、石井委員、小松委員、貴田委員
（事務局）総務部長、地域政策課長、企画係長
（教育委員会事務局）教育部長、社会教育課長、学校教育課長、図書館長、美術館長
（説明員）福祉部長

1 開 会

2 町長あいさつ

皆様こんにちは。

大変お忙しい中、第 5 回の、また本年初めての総合教育会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

新聞等でご覧の方もいると思いますが、19 日に三笠宮彬子女王殿下が御成りになり湯河原をお歩きいただき、メインは湯河原美術館の視察ということで館長が対応しました中で、私も近くで立ちあわせていただき、町立美術館の存在感がひとつ高まったことと光栄に思っております。あらためて皆さんにご報告させていただくとともに、教育委員会の皆様の湯河原美術館運営へのご協力に対しまして、あらためて感謝申し上げます。

本日の案件につきましては次第にお示しのとおりでございますが、とりわけ教育大綱につきまして、これまでもたびたびご意見をいただきました中で、本日は最終案としてご議論をいただき、確定をしたいという思いでおります。他の案件につきましてもご意見をいただき、今後の方向性を定めていきたいと思っておりますので、どうぞご忌憚のない意見をいただきますようお願いいたします。

3 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。

本日は、第 5 回の総合教育会議の開催、ありがとうございます。今回はいよいよ湯河原町の教育に関する大綱の策定に向けた、大詰めの協議の場と考えております。教育委員会といたしましても、町長がお考えの教育施設の総合的な方向性につきまして、その思いを共有するとともに連携を図っていきたいと考えております。

また課題となっておりました中学校の給食の導入についての検討につきましても、この場でご協議いただければと考えております。よろしくお願いいたします。

4 案 件

(1) 「湯河原町教育大綱」の確定について …資料1

○資料1を説明（事務局）

○質疑（なし）

（町長）

…では、資料1の教育大綱（案）につきましては、この内容にて確定とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

(2) 「旧湯河原中学校跡地の土地利用について」 …資料2

○資料2を説明（福祉部長）

○質疑

（町長）

…資料の検討・確認事項の（イ）に仮契約、停止条件付契約となっており、また（カ）では着手時期について1年以上はかかるとあるが、どこから1年を指しているのか。

（福祉部長）

…仮契約が整った段階からです。

（町長）

…本契約をする前からある程度の実施設計を進めるということか。早くても来年の今頃になるのか。

（副町長）

…土地利用の関係や町の開発行為、都市計画法の開発行為などの手続きもあるので1年以上かかる。計画が進んだ場合、病院が現地で着手するのは来年の夏以降になると思う。

（副町長）

…それまでに、ジェイコーが条件を出し、まず壊すのはいつごろ壊すのかということが調整事項になってきます。

（石井委員）

…ジェイコーとの打ち合わせの中で、議会・住民の要望として産科・小児科のことを伝えているようですが、これに対する回答はあるのですか。

（福祉部長）

…産婦人科については、過去に三島などで同様の要望に対し、ジェイコー側の表現では「安請け合い」をした結果、現在苦戦しているということで、非常に難しいとのことで、要望は聞きますが確実な回答はできないということです。

(石井委員)

…産婦人科、小児科を整えるには多くの医師が必要なので、その確保の面から難しいのではないかと思うが、産婦人科は欲しい。

要望しただけで終わりという印象を住民が持つのでは。

(町長)

…三島市の例でも、市が負担をしたにもかかわらず医師の体制が整っていないという現状を聞いている。

(石井委員)

…現在のジェイコー湯河原病院の機能がそのまま移転するとイメージしていいのか。

(福祉部長)

…現状のジェイコー湯河原病院の診療科目は継続するということは確約いただいています。

(早藤委員)

…イの契約の中に買戻し条項の追加と記載がありますが、どのような内容ですか。

(町長)

…経緯を申し上げますと、もし病院がやめてしまった場合にこの土地が転売されてしまうのではという心配があり、民間の売買契約にある買戻し条項を付けられないかという検討をしました。

(総務部長)

…土地取得申出書の主旨に記載がありますが、ジェイコーがこの土地を取得する目的としまして、病院を建替えるためとなっております。たとえば病院を建てなかった場合は信義則に反することになるため、町が同じ価格で買戻しをするという内容です。

(町長)

…ジェイコーがこの土地を売る場合、町以外へ直接転売することはかなわない、ということです。国の機関に対して信頼できないという住民のご意見もありましたので、民間での売買にある条項を参考に検討させていただき、このようにいたしました。

(早藤委員)

…担保物件に入った場合、競売の際に湯河原町が再優先となるものか。

(町長)

…ジェイコーは国の独立行政法人なので、民間による抵当権が設定され、財産を競売にかけるようなことはありえないと思うが、たとえば病院をやめるといった際に、土地については町が優先的に買い戻せるという約束になります。

(福祉部長)

…ジェイコーの話では、ジェイコーの持つ土地を売る場合にも同様の条項を付けているので、この内容については合意をいただいています。

(町長)

…病院建替えを目的に町は土地を売るが、病院以外の目的になるときは町が最優先で買戻しをする権利を担保するという条件を付けて売買し、鑑定価格についても下がることなく買戻しできるということです。

(町長)

…では資料2につきましては、現状の報告としてご承知をお願いします。

(3) 中学校給食について …資料3

○資料3を説明 (学校教育課長)

○質疑

(教育長)

…20日に開催された教育委員会定例会では、集約をするのではなく、この場で各委員が意見を述べたいという意向でしたので、各委員からご意見を願いたいします。

(貴田委員)

…アンケートの結果から、デリバリー方式があまり歓迎されていないことが分かりますので、強引にデリバリー方式による給食を進めるよりも、今後の学校統廃合などをとらえて、自校式の給食が実現可能になるのであれば、あらためて検討することが良いのではないかと考えています。

(小松委員)

…中学生の8割が賛成していないという結果は、軽く考えてはいけないと思います。親が作ってくれたお弁当を真似して、将来自分が子供のために作るということが、教育という一面から大事かと思います。

忙しくてお弁当を作る時間のない保護者への対応としては、茅ヶ崎市のように希望制のお弁当の導入も考えられるのではないかと思います。

(石井委員)

…このアンケートの結果では、デリバリー給食をやるわけにはいかないと
思います。もっと子供が減った時に考えても良いのではないかと。たとえば
5年間は様子を見て、やらないと決めたほうが良いのではないかとしま
す。

(早藤委員)

…私も給食にせずお弁当にすべきだと思います。湯河原の中学校は子ども
と親とのかかわりを深め、絆をつくるためにあえてお弁当を推奨していく
ことをアピールすることはどうか。湯河原の特異性として旅館などの宿泊
施設も多くあり食の専門家がいるので、専門家によるお弁当のヒントとし
て、簡単な作り方や栄養のバランスなどの指導をしていただき、親御さん
だけでなく、まちづくりの目玉にもすることができると思います。

今まで中学校の卒業式の中で、毎年お弁当に対する感謝の気持ちを子供
が述べて、親が感動する場面を見てきました。お弁当が親子の絆にとって
いかに大事なものであるかを家庭教育の面でも強調していきたい。

(教育長)

…教育委員会として、自校方式や親子方式等について検討してきましたが、
経費面や物理的な面からできないということで、現段階ではデリバリー方
式が良いという結論になったわけですが、アンケートの結果を見て、また
教育委員の皆様の見解を伺いますと、この段階での実施は難しいと判断い
たしました。しかしながら6割を超える保護者が要望しているということ
は重く受け止める必要がありますし、今後も引き続き検討していく余地は
あるかと考えております。

(町長)

…皆様方のご意見をお聞きしました中で、保護者からの希望もあってアン
ケートを行い、デリバリー方式について今回の結果でありました。

総論としましては、慎重に、ここでは拙速な導入は難しいという結論が
得られたものと思います。

経緯を踏まえまして、なるべく速やかに本日の会議の結果を議会へ報告
することも必要かと思えます。

お弁当の良さをアピールしていくことの必要性を、お弁当を作ってくれ
た両親への感謝の言葉から垣間見られることを私もあらためて認識いた
しましたが、本日の会議では、すぐの給食の導入はすべきでないという結
論に至ったということで、まとめさせていただきます。

(3) その他

(副町長)

…養護学校分教室の計画について、これから県の教育委員会と煮詰めていくことになると思いますが、県の教育委員会の考え方は、自分たちの施設中心になっています。

用地については以前は県が購入する話があり、その費用の中で教育センターの建替えができるだろうと考えていましたが、その後無償で用地を貸すことに代わったため費用負担をして併用の施設にするよりも、別施設を建設したほうが良いだろうということで、町と県との折衝も難航が予想されます。教育委員会でハード面の考え方をまとめていただき、来年度の総合教育会議でお話しさせていただければと思います。

(町長)

…数度にわたった教育委員会の移転も最後になると思いますが、この敷地内に教育委員会の単独の施設を検討していただくということです。

(教育長)

…教育センターを利用している他の団体についても併せて検討していただきたいと考えています。

(町長)

…分教室については潜在的な希望者もあり実現することは大変良いことだと思いますので、よろしく願いいたします。

(早藤委員)

…湯河原町と姉妹都市提携を結んでいるオーストラリアのポートステイブンス市から、来年度の秋に生徒たちが交換交流で訪れるという連絡がありました中で、ポートステイブンス市が合併により市の名前が変わってしまうという非常に残念な話を聞いていますが、ポートステイブンス市との交流内容や文化の紹介をする場として、去年実施したペルーデイのような形で、今まで派遣した150名ほどの生徒の協力をできるだけお願いするようなイベントを実施したいと思うので、各部署の協力をお願いしたい。

(事務局)

…ポートステイブンス市姉妹都市委員会からのニューキャッスル市との合併に関する情報提供についての文書の内容を説明。